

第48回病診連携委員会要録

日 時 平成25年11月25日(月) 午後7時30分
場 所 浪速区医師会 会議室
出席者 浪速区医師会 : 7名
南 医 師 会 : 1名
愛 染 橋 病 院 : 2名
大野記念病院 : 2名
浪速生野病院 : 2名
四天王寺病院 : 1名
多根総合病院 : 1名
富 永 病 院 : 1名
大和中央病院 : 2名
内 藤 病 院 : 2名
育和会記念病院 : 2名
社会福祉協議会 : 1名
リハステージ : 1名
浪速区医師会事務局 : 1名

議 題

1. 第47回病診連携委員会報告について
前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。
2. ブルーカード事例検討等報告について(愛染橋病院)
「介護との連携がますます必要、重要になっているので、ケアマネさんから情報をもっといただけたら有難い。」との要望があった。
3. 病診連携委員会のアンケート結果について
 - (1) 連携病院への質問
各病院のVPNシステムの導入状況についてアンケートした。
 - (2) 診療所への質問
ブルーカード情報を連携医療機関内で利用することおよび匿名データとして各種評価へ利用することを承諾してもらうための承諾書作成についてアンケートした。
4. 連携病院のVPNシステムの導入状況について
一部導入予定のところもあるが、導入について検討を続けていただくこととした。
5. ブルーカード事務局準備室の廃止について
担当者の退任に伴い準備室を廃止とし、窓口を浪速区医師会ひとつにした。
6. ブルーカード、中止報告書、使用状況報告書の変更について

ブルーカード、中止報告書、使用状況報告書が提示され、修正点が協議された。

また事務局よりブルーカードの左肩の患者登録番号についての説明が行われ、主治医が変わると、同一人物でも登録番号が変わることなどが説明された（主治医が同じなら、登録病院が変わっても登録番号は変わらない。）ブルーカードの内容のマイナーチェンジを協議しているが、ホームページでアップされているブルーカードでの登録は変更の有無に関係なくいつでも登録できることと、感染症については、分かっている限りの内容で記載すればよいことが確認された。

7. ブルーカード発行時の承諾書について

承諾書の試案が提示され、修正点が協議され、以下の事項が確認された。

- ① 承諾書は二通作成し、一通を患者に渡す。
- ② 承諾が得られなくても、ブルーカード登録はできる。
- ③ ブルーカードに承諾が得られているかがわかるチェックボックスを作る。
- ④ 承諾が確認できない人に対して「口頭で同意を確認しました」のチェックボックスを追加する。

8. トータル医療ネットワークの報告について

社会福祉協議会・地域包括支援センターより11月9日に大正区シルバークレインで行われたトータル医療ネットワークでの発表の内容が報告された。

9. その他

事務局より、ブルーカードの流れが事務局で把握できていないケースがあることが報告された。診療所から送られてきたブルーカードを病院が受理すれば、事務局へ報告することになっているが、土日などの休日を挟んだ場合に抜けているケースがあるのではないかと推測しているとのことであった。受理したブルーカードを確実に事務局へ報告するように再確認してほしいことが連絡された。また診療所に対しても、医師会からの受理の報告がない場合は、病院へ確認するようしてほしいとの要請があった。

現時点でのブルーカードの登録件数は、浪速区419件、他地区99件の合計518件、現在までの使用状況は、浪速区474件、他地区22件、稼働件数は23件であったと事務局より報告があった。特に問題報告はなかった。